

平成31年1月16日

保護者様

猪苗代町立翁島小学校長 星 善 樹

### 平成30年度教育活動振り返り結果の報告について

新年明けましておめでとうございます。冬季休業中は、事故なく子ども達が過ごせたこと、これもひとえに保護者の皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。平成30年度も余すところ45日（授業日）となりましたが、1年のまとめの時期でもあり一日一日を大切に、職員一同更に気を引き締めて教育活動に力を注いで参りたいと思います。

さて、冬休み前に教育活動のアンケートをお願いしましたところ、たくさんのご意見をいただくことができました。同時に、子ども達及び教職員にもアンケートを実施し意見を集めました。そして、それらをもとに、本年度の教育活動を振り返ると共に、残りの期間に実践すること、また、次年度の教育活動をどのようにしていくかについて話し合いを持ちました。

アンケートの結果及び話し合った内容について下記の通りご報告いたします。

記

#### ◎ 目指す児童像

##### 1. かしこい子（目的）

目的に向かって学び、確かな学力を身に付けた子どもを育てる。

##### ○ 具体的実践事項

###### ① 「確かな学力」を目指す授業改善

- ☐ 翁島授業スタンダードによる授業実践 ☐ 校内研修による教員同士の学び合い  
☐ 学習の構えづくり ☐ よいノート作りの推奨 ☐ ICTの積極的活用

4；あてはまる 3；ややあてはまる 2；あまりあてはまらない 1；あてはまらない

①；1回目アンケート結果 ②；2回目アンケート結果

評価者	評価内容	4,3の割合 %	4の割合 %
教職員	「翁島小学校授業スタンダード」に基づく授業改善に努めた。	②100%	②18%
教職員	「確かな学力」を目指す授業改善に努めた。	①90↑②100	①10↑②36
保護者	お子さんは、意欲的に学習し学習内容をよく理解している。	①98→②98	①52↓②47
保護者	教員は、熱心に児童の指導にあたり、楽しくわかりやすい授業をしている。	①100→②100	①89↓②75
児童	わたしは 授業中 いっしょうけんめいに 学習している。	①97→②97	①69↑②75

児童	わたしは じゅぎょうが よくわかる。	①92 ↓ ②90	①51 ↑ ②57
----	--------------------	-----------	-----------

## ② 家庭学習の充実

□個に応じた家庭学習の指導 □家庭との連携 □交換自主学習ノートの実施

評価者	評価内容	4, 3の割合 %	4の割合 %
教職員	「交換自主学習ノート」を全学年で実施による家庭学習の充実が図られた。	②100%	②56%
教職員	家庭学習の充実に努めた。	①80 ↑ ②100	①10 ↑ ②20
保護者	お子さんは、家庭学習のやり方が分かり、意欲的に取り組んでいる。	①92 ↑ ②95	①51 ↓ ②31
児童	私は、家庭学習をまじめに行っている。	①93 ↑ ②97	①70 ↓ ②67

## ③ 読書習慣の育成

□読書目標クリア100%以上 □読み聞かせ会（低学年）

□町読書奨励賞への挑戦 □図書室の積極的な活用

評価者	評価内容	4, 3の割合 %	4の割合 %
教職員	ブックトークや読み聞かせ、司書の効果的な活用により、子どもの読書活動の促進、読書量の増加。	②100%	②83%
教職員	読書習慣の育成に努めた。	①73 ↑ ②92	①45 ↑ ②83

## ④ 活用問題への積極的な挑戦

□定着確認シート、全国・県学テ問題の積極的な活用

評価者	評価内容	4, 3の割合 %	4の割合 %
教職員	活用問題への積極的な挑戦に努めた。	①33 ↑ ②70	①11 ↑ ②20

## ⑤ 各種コンクールへの積極的な参加

評価者	評価内容	4, 3の割合 %	4の割合 %
教職員	各種コンクールへの積極的な参加に努めた。	①78 ↑ ②91	①0 ↑ ②45

◎ めざす児童像「かしこい子」に向けて効果的だった（良かった）事、今後、改善・努力していかなければならない事として話し合った内容

☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆

○もう少し情報に触れさせたい、情報化社会に適応できるようにしたい。

⇒ パソコン室を休み時間に勝手に使用させることは、問題がある。ただ、調べ学習など教員の指導の下、積極的に活用することは重要。

⇒ パソコンによる調べ学習は、適切なサイトにアクセスすることに時間がかかったり、サイトの文章を意味もよく理解しないまま書き写したりする学習になりがち。あらかじめ調べるサイトを指定したり、書き写しになら

ないような指導の工夫をしたりすることが必要。

⇒ 次年度は、学級活動の中でパソコンの使用方法を学習する時間を設定していくようにし、低学年のうちからパソコンに親しませるようにする。

⇒ 本年度インターネットの環境が変わり、規制のかかるサイトが多くなった。必要なサイトで閲覧ができないような場合は、教育委員会に閲覧申請をしていく。

○活用力の育成（特に算数）

⇒ 活用問題への取り組みは、1学期と比べて2学期の評価が良くなっている。

⇒ 水曜日の6校時の内、月に1回は、活用力育成シートに取り組む時間として設定する。

⇒ 月曜日は、月1回の全校集会以外の時間は、パワーアップタイムの時間として確保する。

○司書補の常駐により子どもと教員も読書に対する意識が高くなった。

○学級文庫の設置、読書ビンゴ等の取り組みにより、読書量が増えた。司書補が常に図書室にいる環境が読書への意欲につながっている。

○子ども一人一人の学力向上に責任を果たさなければならない。

⇒研修主任を中心に学びのスタンダードをもとに授業力を向上させ、学力の底上げを図ってきた。

⇒次年度も本年同様、本校独自の学びのスタンダードを作成し、教員全員が足並みをそろえて授業改善を図り、子ども一人一人の学力向上に力を注いでいく。

⇒授業改善のための授業研究については、本年同様、研究の意図や方向性について全員で共通理解を図り、足並みをそろえて進めていく。

☆☆☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆☆☆

## 2. すなおな子（正直）

正直で礼儀正しく、善悪の正しい判断の下、自信を持って行動できる心優しい子どもを育てる。

○ 具体的実践事項

① 道德教育の充実

☐道德の授業の確実な実施と内容の充実 ☐道德的实践力を高める体験活動の充実

☐望ましい言語環境の整備

評価者	評価内容	4,3の割合 %	4の割合 %
教職員	進んでの活動、あいさつ、思いやりある行動など子どもの良い行いを見逃さず称賛する。（自己有用感の育成、良い行動のモデル化）	②93%	②50%
教職員	道德教育の充実に努めた。	①100→②100	①11↑②33
保護者	お子さんは、礼儀が身についている。	①93↑②95	①31↓②26

保護者	わたしは れいぎ たくし く せいかつしている	①90 ↑ ②97	①62→②62
保護者	お子さんは、他を思いやる心が育っている。	①97→②97	①56 ↑ ②59
児童	私は、他の人に優しい気持ちで接している。じわるはしない。	①93→②93	①67→②67
児童	私は、他の人と仲良く協力して生活している。	①97 ↓ ②95	①72 ↓ ②68
保護者	お子さんは、我慢する心が育っている。	①87 ↑ ②88	①28→②28
保護者	お子さんは、自信を持って何事も積極的に取り組んでいる。	①90 ↑ ②91	①38 ↓ ②29
児童	私は、すすんで物事に取り組んでいる。	①92→②92	①60→②60
児童	わたしには よいところが ある	①87 ↑ ②93	①70→②70

## ② 異年齢集団活動の充実

☐「4 あ」運動 ☐縦割り清掃班活動 ☐委員会ミニボランティアの奨励

☐クラブ活動の充実

評価者	評価内容	4, 3の割合 %	4の割合 %
教職員	異年齢集団活動の充実に努めた	①91 ↑ ②100	①45 ↓ ②31
保護者	お子さんは、あいさつを行っている。	①93 ↑ ②95	①66 ↓ ②60
保護者	お子さんは、後始末をよく行っている。	①74 ↑ ②76	①20 ↓ ②17
児童	私は、後始末を しっかりおこなっている	①95 ↑ ②98	①62 ↑ ②73
保護者	お子さんは、他の児童と仲良く生活している。	①100→②100	①79 ↓ ②67
児童	わたしは あいさつを しっかり おこなっている	①95 ↑ ②98	①70 ↑ ②72

## ③ 自然体験活動の充実

☐水環境学習の充実 ☐緑化・栽培活動の充実 ☐湖岸クリーン作戦

評価者	評価内容	4, 3の割合 %	4の割合 %
教職員	自然体験の充実に努めた	①90 ↑ ②91	①60 ↓ ②55
保護者	学校は、地域の人材素材、施設設備など活用し体験活動を充実させている。	①98 ↑ ②100	①80 ↓ ②74

## ④ 積極的な生徒指導の推進

☐特別支援教育の充実 ☐学習相談会 ☐個別懇談 ☐よい子の一日の活用

評価者	評価内容	4, 3の割合 %	4の割合 %
教職員	子どもの話をよく聞く	②93 %	②53 %
児童	困った時には、相談にのってくれる人がいる	①90→②90	①70→②70
教職員	全職員共通理解、同じ姿勢でのルール等の指導	②86	②29
教職員	積極的な生徒指導の充実に努めた	①100→①100	①30 ↑ ②64
保護者	お子さんは、楽しく学校に通っている。	①98 ↑ ②100	①84 ↓ ②79

児童	私は、学校が楽しい	①97→②97	①77↑②82
----	-----------	---------	---------

⑤ 交流学习の充実

☐猪苗代支援学校との交流 ☐坂小学校との交流

評価者	評価内容	4,3の割合 %	4の割合 %
教職員	交流学习の充実に努めた	①100→②100	①40↑②64

◎ めざす児童像に向けて効果的だった（良かった）事、今後、改善・努力していかなければならない事として話し合った内容

☆☆☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆☆

- 自分から「～したい」「～する」といった新しいものを発信する力をもっと身に付けさせたい。（自分から進んで行う自主性）
- 自信をもって考えを伝えられるようにしていきたい。
- 自ら人間関係を作っていく姿勢、自他の良さを互いに認め合える関係作り
- 廊下の歩行の仕方、あいさつ等、もう少し小まめに共通理解をして指導することを徹底できればもっとよく変われると思う。（担任のみならず、たくさんの指導声掛けがあるとさらに良い。）
- 気おくれすることなく、積極的に新たな友達関係を作ることができる力を身に付けさせたい。
- 体育委員会の企画する「スポーツ集会」。学年関係なしに遊ぶ、上級生が企画するといった面で子供の自主性をはぐくみ、子ども同士のより良い人間関係作りにとっても効果的だと思う。
- あいさつが（特に朝）できるようになった。
- 朝、夕の職員室へのあいさつは、子供たちの表情が見られてよいと思う。  
⇔朝と帰りの職員室へのあいさつは良いが、他の場面でも積極的に挨拶する姿があるともっと良い。3学期の課題として足並みをそろえて指導していきたい。

☆☆☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆☆

3. たくましい子（忍耐）

生命を尊び、健康でたくましい体と忍耐強い心をもった子どもを育てる。

○ 具体的実践事項

① 年間を通した体力づくり

☐自己目標を持たせた体育の授業 ☐朝の体力づくり奨励（マラソン、縄跳び）

☐運動身体作りプログラムの確実な実施 ☐放課後等の体力づくり

☐自己目標を持たせた大会参加

評価者	評価内容	4,3の割合 %	4の割合 %
教職員	年間を通した体力づくりに努めた	①100↓②92	①70↑②75
保護者	お子さんは進んで運動に取り組んだり、体を動かす	①95↓②91	①74↓②59

	遊びをしたりしている。		
保護者	お子さんは、体力や運動能力が向上してきている	①97 ↓ ②93	①70 ↓ ②62
児童	私は、進んで運動したり体を動かして遊んだりしている。	①92 ↓ ②87	①80 ↓ ②67

## ② 健康習慣の育成

☐早寝・早起き朝ごはん運動 ☐う歯治療に関する保護者への啓蒙

☐歯磨き習慣徹底 ☐外部講師の活用等保健指導の充実

評価者	評価内容	4, 3の割合 %	4の割合 %
教職員	ハンカチ、チリ紙の所持、うがい、手洗い、歯磨き等の習慣の育成	②100 %	②43 %
児童	私は、いつもハンカチ・ちり紙を身につけている	①89 ↑ ②97	①61 ↑ ②63
教職員	基本的な生活習慣の育成（早寝、早起き、朝ごはん）	②85	②31
保護者	お子さんは、規則正しい生活（早寝・早起き・朝ごはん等）をしている。	①87 ↑ ②88	①54 ↓ ②52
児童	私は、規則正しい生活をしている（早寝、早起き、朝ごはん）	①90 ↑ ②93	①62 ↑ ②65
教職員	節度を持ったメディアの使用。	②60	②20
保護者	お子さんは、ゲームやPC、スマホなど節度をもって使用している。	①87 ↓ ②84	①59 ↓ ②44
児童	私は、ゲームやパソコンスマホなど長い時間やらないよう気を付けている。（約束を守って使っている）	①89 ↑ ②90	①69 ↑ ②73
教職員	健康習慣の育成に努めた	①73 ↑ ②82	①27 → ②27
保護者	お子さんは、好き嫌いなく食べようとしてる。	①69 ↑ ②74	①43 ↓ ②29
児童	私は、好き嫌いしないで食べるように頑張っている	①92 ↑ ②95	①70 ↑ ②78
保護者	お子さんは、うがい、手洗い、歯磨きなどの衛生習慣が身についている。	①90 ↓ ②86	①34 ↑ ②40
児童	私は、うがい手洗いをきちんと行っている。	①95 ↑ ②98	①61 ↑ ②70
児童	私は はみがきをきちんと おこなっている	①97 ↑ ②98	①77 ↑ ②89

## ③ 安全指導の徹底（学校事故0）

☐交通事故0 ☐子ども自転車クラブ

☐防災教育の充実 ☐災害対応マニュアル整備

評価者	評価内容	4, 3の割合 %	4の割合 %
教職員	安全確保のための校舎内の整理整頓に努めた。	100 %	57 %
教職員	安全指導の徹底（学校事故0）に努めた。	①90 ↓ ②92	①40 ↓ ②33
保護者	お子さんは、安全に気を付けて生活している。	①98 ↓ ②91	①66 ↓ ②57

保護者	学校は、教育環境の整備や安全確保に努めている。	①97 ↓ ②96	①75 ↓ ②74
児童	私は、安全に気を付けて生活している。	①97 ↓ ②95	①79 ↓ ②77

④ 家庭・地域との連携

☐ スポ少との連携

☐ 基本的な生活習慣の育成

☐ 地域人材の活用

評価者	評価内容	4, 3の割合 %	4の割合 %
教職員	家庭・地域との連携に努めた。	①90 ↓ ②82	①50 ↓ ②27
保護者	学校は、教育目標や教育方針を保護者にわかりやすく伝えている。	①100 ↓ ②97	①77 ↓ ②69
保護者	学校は、教育活動や児童の姿を積極的に伝えている。	①100 → ②100	①92 ↓ ②84

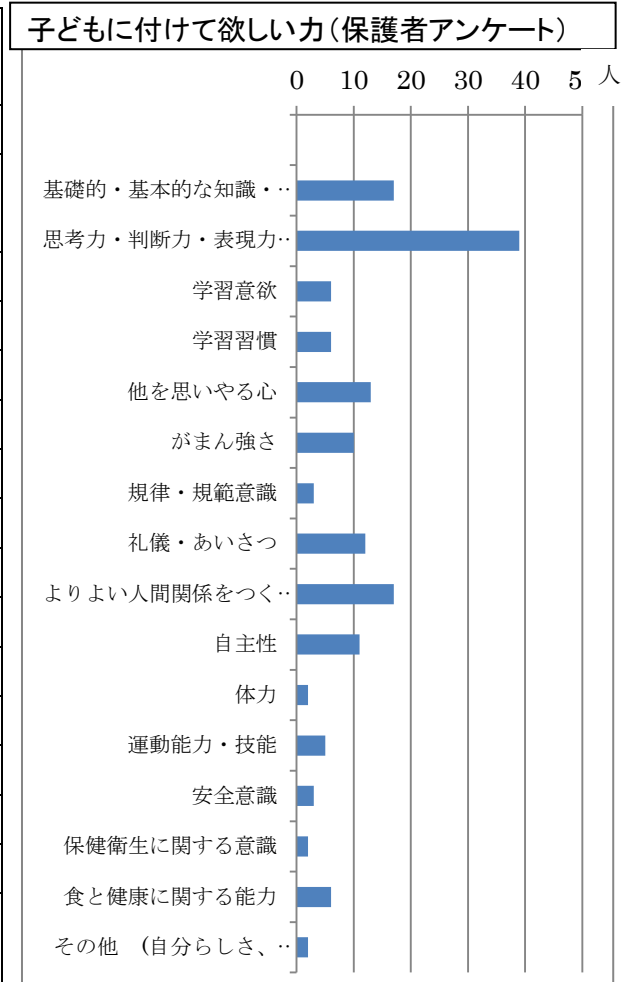
◎ めざす児童像に向けて効果的だった（良かった）事、今後、改善・努力していかなければならない事として話し合った内容

☆☆☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆☆☆

- 家での生活時間がしっかり管理できない子が見られる。寝るのが遅い。土日の宿題が後回しになって日曜の夜になって慌ててやる。  
⇒ 家庭と連携しながら規則正しい生活ができるよう指導していく、
- SNSなどの情報教育や節度あるメディアの使用  
⇒ ノーメディアカードにいろいろなコースを設定するなど工夫しては？  
⇒ 保護者懇談会で互いに各家庭のメディア使用について効果的な方法など情報交換してはどうか。
- 情報教育教室などを計画的に設けて、子ども達、教職員、保護者が学習できる機会を設定する。（1学期→低学年、2学期→中学年・・・）  
⇒ なぜ、節度あるメディアの使用が大切かを学習することが必要。
- 新体力テストの結果が向上してきている。体育の時間に運動身体作りプログラムをしっかりと実施していることが一つの理由と考えられる。今後もその効果を全員で認識し、怠らず実践を継続していく。
- 放課後の体力づくりが難しい。期間限定での5校時の日の設定やスクールバスを冬季前まで16：30にするなど、工夫して確保していく。
- 2学期、ハンカチやちり紙を身に付けている子どもが増えてきた。お掃除後に、互いに確認し合うなど具体的な手立てが効果的だった。今後も継続していく。

☆☆☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆☆☆

	子どもに付けて欲しい力 (保護者アンケートより)	合計 (人)
ア	基礎的・基本的な知識・技能	17
イ	思考力・判断力・表現力（自ら考えを深め、その考えを伝える力）	39
ウ	学習意欲	6
エ	学習習慣	6
オ	他を思いやる心	13
カ	がまん強さ	10
キ	規律・規範意識	3
ク	礼儀・あいさつ	12
ケ	よりよい人間関係をつくる力	17
コ	自主性	11
サ	体力	2
シ	運動能力・技能	5
ス	安全意識	3
セ	保健衛生に関する意識	2
ソ	食と健康に関する能力	6
タ	その他（自分らしさ、自分の特徴を知る）	2



### ◎3学期については・・・

**学習面**では、2月に全学年NRTの学力テストを実施します。まず、そのテストに向けて指導を行うとともに、テスト後は、結果の分析と事後指導を実施し当該学年の学習内容の確実な定着に向けて指導を実施します。

**生活面**では、積極的なあいさつ等、さらに落ち着いた、よりよい学校生活ができるように、全職員で足並みをそろえて指導を続けていきます。また、節度あるメディア使用の重要性について子どもに指導するとともに、家庭と連携しながらより規則正しい生活ができるように働きかけていきます。

**健康・運動、体力面**では、インフルエンザ防止のためのうがい手洗いの指導の徹底、目的を持った縄跳び運動やスキー等を通して体力・運動能力の向上を図っていきます。

### ◎次年度の教育計画については・・・

今回、話し合った内容や保護者の皆さんからいただいた上記「子どもに付けてほしい力」などの意見を基に、次年度の教育計画を立てていきたいと思います。次年度の本校教育の基本計画である「学校経営・運営ビジョン」については、次年度当初に、お示しいたします。

(文責：校長 星 善樹 TEL 65-2311)